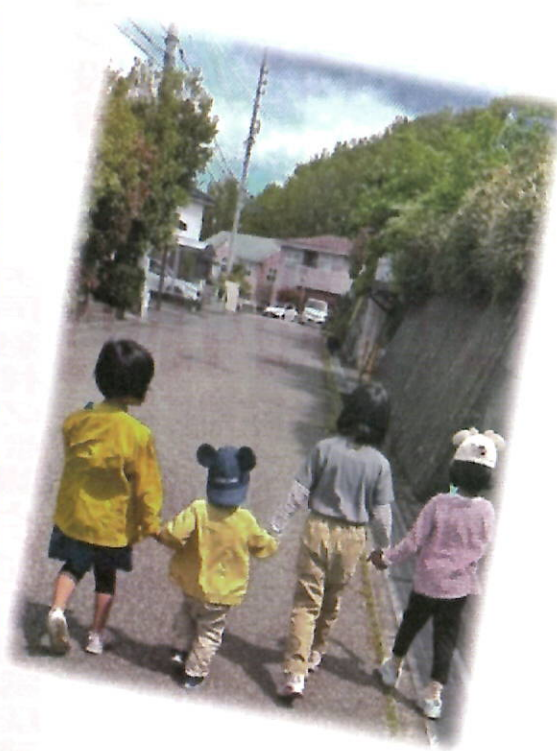




たか子のあつたが通信

発行責任者：塩原孝子 連絡先：松本市寿北5-15-27 Email: takako092@outlook.jp ☎0263-27-1122 (共産党)

憲法9条を守り 戦争をしない日本を子どもたちに手渡したい！



イラン戦争の影響がいろいろな
事業者に打撃を与えています。

銭湯は燃料の重油が1.5倍
以上の値上がりで、店主は
「湯温の調整、休業日を増
やして対応しているが、も
う限界」と言います。

豆腐屋さんには燃料や容器
など石油由来の物が多く、
豆腐パックなどは4割高。
でも価格に転嫁できません。

建築資材の不足で工事が
できず地元の工務店も施主
さんも深刻な事態が続いて
います。

スーパーのあらゆる商品
は値上がりが止まりません。

いつまでこんな事が続く
のか？戦争は早く終わって
欲しいが共通の声です。

松本市でも思い思いの形で平和
を願う輪が広がっています。



6月議会

誰ひとり取り残さない 市政とは



生活応援クーポン苦情四万件

物価高騰対策として電子クーポンを取得する方法でした。多くの市民から苦情・問い合わせが届いたために、生活応援になったのか？と質問しました。

松本市やコールセンターには4万件の電話があったことが分かりました。電子クーポンの年別の取得率も70歳代は52%と低く、未取得者が1割残されていました。

使用期間の延長とデジタル弱者へのきめ細かい対応を求めました。

市民に寄り添ったエアコン設置を

猛暑で生活弱者を対象とするエアコン設置補助事業は待たれてきました。

しかし設置実態は非課税世帯は37世帯、生活委保護世帯8世帯で十分に進んでいません。市役所に4回も足を運ぶ設置手続きの簡略化を求めました。

生活保護世帯の設置率は64・4%です。設置するにはまず代金を全額自分で負担しなければなりません。

受領委任払い方式（市が直接業者に補助金を支払う）への変更と申請期間の延長を求めました。

早急に生活保護費追加給付を

「いのちのとりで裁判」で生活保護費の引き下げは違法とされ、2013年に遡り保護費が追加給付されることになりました。

過去の利用者も対象となるために、専用の窓口を設けることを要望したところ、設置するとの答弁がありました。

誰一人取り残さない

市長の「誰も取り残さない」という1期目の公約は継続しているのか問いました。

市民に寄り添った答えはありません。

市長の「誰も取り残さない」という1期目の公約は継続しているのか問いました。

福祉とは、人権とは、尊厳を守るとはということ問い続けたいと思います。

共同親権の影響とひとり親家庭支援

民法改正で4月から「共同親権」が施行されました。離婚件数は全国で年間18万件で、約半数が未成年のいる世帯です。松本市は児童扶養手当受給者が1323世帯です。

共同親権を選んだ場合に所得が合算されて、公的支援から除外されるものはないかと質問したところ、就学援助

費始め除外はないとのことでした。

一方で母子世帯では養育費をもらえない家庭が多く、課題になっています。

須坂市のように市が補助金を出して養育費履行を支援することを求めたところ、検討していくという答弁でした。

中核市だからこそ、国の通達どおり支援体制を強化すべきです。

6月議会画配信

塩原は最終日
7人目



松本市の平和教育



沖縄平和学習の場での事故を受けて、文部科学省は安全管理と平和学習をないまぜにして平和教育への「介入」を行っています。

犬飼明美議員は松本市の平和教育について質しました。

教育長は今までもおり多様な平和推進事業を行い、お互いを大切にする人権教育の視点で平和教育を進めていくと答弁しました。

子どもたちが「平和で民主的な国家の形成者（教育基本法第一条）」として育つことを望みます。

ゴミ処理は市の仕事

犬飼明美議員は議会でゴミ袋を値上げしないように求めました。

共産党市議団はゴミの収集・処理は地方自治体の固有の業務であり、処理料金のゴミ袋代金への上乗せは税金の「二重取り」という立場です。



ゴミ袋の値上げ反対署名にご協力ください。



暮らしの相談から



相談 市・県民税の滞納

就職氷河期世代で安定した就労がなかった。市・県民税の滞納があるがどうしたらよいか。

対応

納税課に相談すれば、分割での納付が可能なことをお伝えしました。

相談

学童保育のトイレ

学童保育クラブの保護者より、クラブの外にしかないトイレが、和式便器のうえに壊れていて使いにくいどうにかできないかという相談。



対応

教頭先生に相談し、学童指導員と学校のプールのトイレの使用を検討しましたが、無理と判断。学校教育課に現状を確認することと、改修をお願いしました。

相談 生活保護、住宅扶助の上限

生活保護を利用していただく方で、障がい者のグループホームの家賃が住宅扶助基準を上回っているというので、市より公営住宅などへの転居を指導されて困っている。

対応

支援員、専門家、弁護士等と相談し、一律の指導はかえってご本人の自立を阻む事になると、中止を求める申し立ての支援をしました。



相談 街灯の故障

地元から街灯が消えることがあり暗くなつて帰宅する高校生が心配。

対応

担当課（今回は建設維持課）に連絡したら、現場を確認してくれました。水が入って接触不良になっていたことがわかり修理してもらい安心して通学ができるようになりました。



ほっとひといき

時間がなくてじっくり料理をしなくなった事を反省。欲しかった「伝説の家政婦」といわれるタサン志麻さんのレシピ本を購入。冷蔵庫の中の食材を見て次々と何品ものメニュー作り上げる志麻さんのレシピ本を見ながらの調理は楽しくできます。簡単に、おいしく出来ます。好評でした。楽しみながら、少しづつ料理をしてみたいと思っています。



JCPミーティング

参議院議員の吉良よし子さんを迎えてJCPミーティング。会場からの質問に一つひとつ明快にエネルギーに答えました。

活動日誌

子育て支援施設の視察



「子育てするなら明石市」7つの無料、0歳から18歳まで切れ目ない支援



開設11年目の荏崎市ユースセンター「ミアキス」中高生の第3の居場所。大事にしているのは子どもの権利。



AIデマンドバスの説明



あがたの森音楽祭



ケ・セラとのジョイントコンサート



越谷市議会棟の視察

人権に配慮した生活保護行政に

7月13日に反貧困セーフティネット・アルプス(生活困窮者支援団体)と市生活福祉課との懇談が行われました。



生活保護利用者は年一回資産申告を行います。その際、複数の受給者が福祉課窓口で所持金の確認のために財布の中身を確認されたことと訴えていることが明らかになりました。

それに対して市はそのような運用はしていないという回答でしたが、今後調査するとなりました。

他にも「生活保護のしおり」を玄関の見える場所に貼っておくように言われた人がいました。明らかに人権侵害です。

私も同席しましたが、なぜそこまでやる必要性があるのか、尊厳を傷つける行為だと思いました。



共産党議員団は人権が尊重される生活保護行政への改善を緊急に要望しました。

視察研修

環境にやさしい

ゴミ処理

ゴミ有料化がゴミ減量につながるという意見がある中、ゴミ問題の先進自治体である岡山県真庭市の暮らしの循環センターを視察しました。



生ごみを別回収して液肥に資源化し、無料で配布しています。3カ所のクリーンセンターを1カ所にできたそうです。環境にやさしいゴミ処理です。

家庭から出るゴミの40%は生ゴミだと言われています。松本市でもやれると思いました。

真庭市 生ごみ収集スタンド



市内150カ所に設置され、24時間いつでも利用できます。

苦しい生活・戦争への不安 そんなときにこそ

憲法で暮らしを支える希望の県政・市政を

数の力で成立ねらう悪政の数々・・・

今年上半年の倒産件数が12年ぶりに5千件を超え、そのうち9割が中小・零細企業。日本経済を支えている地域の事業者が苦しんでいます。

人々の生活を守ることは先延ばしにし、世論に反したことを着々と進める政権。いま、政府にモノ言う悪政から暮らしをまもる地方自治体の姿勢が必要です。

★国民投票法改正案

最低投票率の定めがなく、与党に有利な有料広告の規制がないなど問題が多い

★皇室典範改定

皇室典範「養子の禁止」をくつがえして男系男子による皇位継承強化、女性天皇を認めないことは、日本社会に残る女性差別を助長する

★武器輸出解禁

殺傷能力のある武器を含めた輸出を原則容認する方針を閣議決定

★副首都法案

日本維新の会の看板政策である「大阪都構想(大阪市の廃止・特別区への再編)」とも深く関連し、無秩序な大開発を招き、地方自治を破壊

★国旗損壊罪

憲法が保障する「表現の自由」や「思想の自由」を侵害する

★個人情報保護法改正

病院で書いた問診票、薬局での処方履歴、健康診断の結果、そうした情報で一定の条件のもとで自分の知らないうちに別の企業へ渡り、しかも個別に拒む機会もない

★議員定数の削減

比例45議席を削る案。臨時国会での成立をねらう